

梅佳代
(写真家)



©梅佳代

伊藤俊治
(東京藝術大学教授・美術史家)
シンポジウム司会進行

家族の光景

会期 2008年10月11日(土)・12日(日)・19日(日)

イントロ・シンポジウム11日(土)
 フォトワークショップ12日(日)
 ワークショップ作品上映会19日(日)

会場 社のホールはしもと多目的室【JR横浜線橋本駅北口mewe8階】

主催 相模原市総合写真祭フォトシティさがみはら実行委員会
 PCS2008フォトワークショップ・シンポジウム実行委員会

協力 株式会社スタート・ラボ <http://startlab.co.jp/>
 株式会社ダイケン <http://www.daikenweb.com/>
 横浜美術短期大学 <http://www.yokohama-art.ac.jp>

お問い合わせ 相模原市役所文化国際課 TEL:042-769-8202
 e-mail: bunka-2@city.sagamihara.kanagawa.jp

浅田政志
(写真家)



©浅田政志

PHOTO CITY SAGAMIHARA 2008

フォト・ワークショップ & シンポジウム

『家族の光景』

写真にとって永遠のテーマである「家族」、これまでたくさんの写真家たちがこの被写体に真剣に取り組み、数多くの名作を残してきました。家族は自己と他者、大人と子供、血と記憶などの重要な問題を考える時に避けて通ることのできない対象であり、生きることの難行や人間社会の縮図のようなものとも言えるでしょう。今回は家族みなでつくりあげる記念写真集『浅田家』で大胆な家族写真の再構築をおこない鮮烈なデビューを飾った浅田政志と、長期にわたり祖父を親密に撮り続けた写真集『じいちゃんさま』で深い愛情と尊敬の地平へ踏み込んだ木村伊兵衛作家梅佳代を招き、特別スライドショーと対談を行いながら、21世紀の家族の光景を描き出してゆきます。

伊藤俊治 (東京藝術大学 教授・美術史家)

プレ・シンポジウム

日時 / 平成20年度10月11日(土)

17:30開場 18:00開演 (20:00終了予定)

会場 / 社のホールはしもと多目的室 (JR・京王橋本駅北口 ミウイ mewe 8階)

タイトル / 『家族の光景』

ゲスト / 梅佳代 (写真家・木村伊兵衛賞受賞)、浅田政志 (写真家)

司会進行 / 伊藤俊治 (東京藝術大学教授・美術史家)

内容 / 家族や身の回りのものを対象として記録し作品発表をしている写真家2人をゲストに、現代の家族のあり方や自己と他者のあり方、そこに於ける写真の効力や記録性・表現性を考える。

参加対象 / 一般100名 入場無料 (※ 当日会場へお集まりください)

梅佳代

1981年石川県生まれ。日本写真映像専門学校 卒業。
写真新世紀にて「男子」と「女子中学生」がそれぞれ佳作を受賞。
写真集「うめめ」(リトルモア)で07年、第32回木村伊兵衛賞を受賞。
2007年「うめめ 新明解国語辞典×梅佳代」(三省堂)、2008年に第2弾「男子(だんし)」(リトルモア)を刊行。

浅田政志

1979年三重県生まれ。日本写真映像専門学校 研究科 卒業。
2004年アラクロスオープンニング写真展にて個展。浅田政志写真集「浅田家」
2007年写真ひとつは展(ガーティアン・ガーデン[東京])、新鋭作家選抜シリーズ展
出展(HONMACHI ART GALLERY [大阪])、2008年 ニコンサロン(銀座・大阪)、
2008年「浅田家」(赤タケ)を刊行。

フォト・ワークショップ (レクチュア & プレクティス)

日時 / 平成20年10月12日(日) 12:30開場 13:00 から 17:30

会場 / 社のホールはしもと 多目的室 (JR・京王橋本駅北口 ミウイ mewe 8階)

テーマ / 『写真の制作・発表の提案 ~保存・プリント・映像化~』

内容 / 写真家あるいは写真表現を志す学生を対象とし、写真の新領域を探るワークショップとしている。今年は、写真の保存法と表現法の解説を受けながら、デジタル写真の新たな取り扱い方を模索し、提示してゆきます。※ ゲスト講師に、写真家の勝又邦彦さんを予定しております。

参加資格 / 素材として当日に、オリジナルの写真画像データをUSBやCD-ROMなどメディアに焼き、持参出来る方。あるいはフотスライドショーの映像データを持ってこられる方。

定員 / 前日までに事務局ないし受付に連絡して下さい。30名程を予定しております。見学参加可

※ 都合により人数制限させていただきますのであらかじめご了承ください。

費用 / 無料

フотスライドショー講評会&上映会

日時 / 平成20年10月19日(日) 12:30開場 13:00 から 17:30

会場 / 社のホールはしもと 多目的室 (JR・京王橋本駅北口 ミウイ mewe 8階)

内容 / フト・ワークショップで制作された学生参加者の作品を一挙上映をし、講評会を行いその後会場にて連続上映する。

費用 / 無料

応募方法

参加希望者は、事務局まで電話かFAXにてお申し込みください。
またメールでの受け付けも致しております。

<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/>

応募締め切り / 平成20年10月11日(土)

※ 開催前日のプレシンポジウムの受付にて最終とさせていただきます。

応募先・お問い合わせ

〒229-8611 神奈川県相模原市中央2丁目11番15号 相模原市役所
文化国際課「フォトシティさがみはら2008フォトワークショップ・シンポジウム」係

電話 / 042-769-8202 FAX / 042-754-7990

e-mail / bunka-2@city.sagamihara.kanagawa.jp

参加希望者は、電話・FAX・電子メールのいずれかの応募方法で、希望者の住所、氏名、年齢、連絡先、メールアドレスなどを明記の上「フォトシティさがみはらフォトワークショップ参加希望」と記して、所定の方法で申し込んで下さい。
尚、応募に際し個人情報等の開信目的以外では一切使用しません。ご理解のほどよろしくお願いいたします。



協力

That's

主催 / 相模原市総合写真祭フォトシティさがみはら実行委員会
フォトシティさがみはら2008 フト・ワークショップ実行委員会

協力 / 株式会社 スタート・ラボ <http://startlab.co.jp/>
株式会社 ダイケン <http://www.daikenweb.com/>
横浜美術短期大学 <http://www.yokohama-art.ac.jp/>